



フォーラム

多彩な伝統行事や文化を
現代に引き継ぐまち

高齢者と若者が

ソリデールする まちへ

最先端の科学技術を誇る
関西文化学術研究都市の
一翼をになうまち

そして高齢者と若者が
助け合うまちへ



日時: **2022年7月23日(土)**
午前10時～11時30分(9時30分受付開始)

場所: **京田辺市立中央公民館 第1研修室**
近鉄京都線新田辺駅から徒歩で15分

参加費: **無料** **定員:30名(先着順)** 要申込:定員に空きがある場合は当日参加も可



講演

異世代ホームシェアは高齢者と若者に 何をもたらすのか?——彩のある暮らしへ

講師 京都橘大学健康科学部作業療法学科 助教 **川崎一平さん**

[プロフィール] 1987年熊本県生まれ。東京大学大学院新領域創成科学研究科修了。大学卒業後は、作業療法士として国内外の病院や地域でリハビリテーションの現場に携わりながら、人の健康や障害予防の研究を行い、現在は、異世代ホームシェアを健康や福祉の観点から捉えた研究を行っています。



講師より: フランスのパリで広まった異世代ホームシェア事業ですが、現在、世界各地で拡がりを見せています。なぜ異世代でホームシェアをするのでしょうか? 一つ屋根の下で、異世代と一緒に生活をする、どのような効果があるのでしょうか? その様な疑問を抱いている方に向けて京田辺ソリデール事業の可能性についてお話をさせていただきます。

トーク

やってみた“ソリデール” (高齢者と若者の共住)

福井恵子さん

西脇彩央さん・市川菜々香さん



※新型コロナウイルス感染予防にご協力ください。

参加される方はマスクの着用をお願いいたします。入口に消毒液を用意しますので入室時に手指の消毒をお願いいたします。

当日、講演会終了後に個別相談の時間を設けます。お気軽にご相談ください

京田辺ソリデール事業の概要

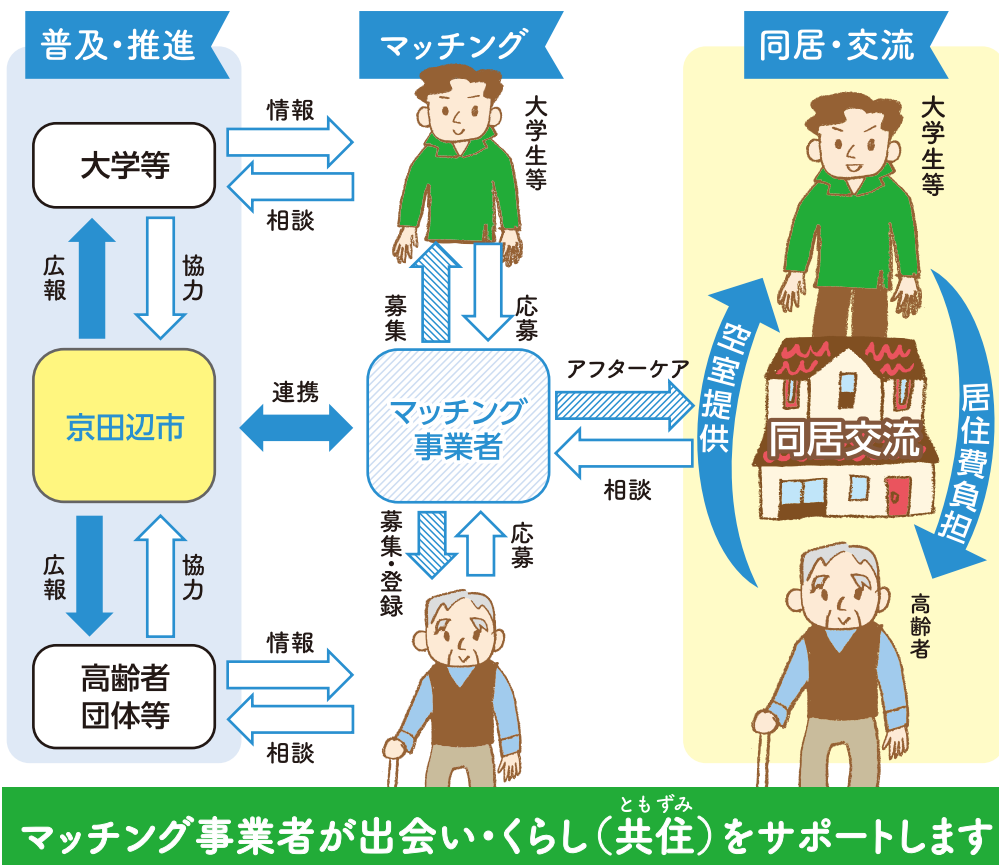
京田辺ソリデールとは

フランス語で「連帯の」を意味する「ソリデール」。

空き部屋を抱える高齢者のお宅に大学生などの若者が同居し、互いに助け合って生活する新しいスタイルです。

高齢者が若者に空き部屋を低家賃で提供する代わりに、若者は高齢者の心の支えとなり、異世代交流も図れる次世代の暮らしのかたちです。

京田辺市とマッチング事業者が連携し、出会い・くらしをサポートします。



こんな住まい方です

朝夕のあいさつや、リビングでともに時間を過ごすことも。ときには地域の行事と一緒に参加して、地域の良さを知ってもらう。大学生等と地域をつなぐことを大切にしたい住まい方です。

「下宿」との違い

- ①交流会、個別面談などで気の合った若者と、
- ②自分たちに合った同居のルールを決める（食事の提供は無くても良い）、
- ③高齢者は収益を目的としていない、
- ④同居後もマッチング事業者がアフターケアをします。

マッチング事業者が出会い・くらし(共住)をサポートします

京田辺ソリデールHP <https://k-coop.jp/tomozumi/kyotanabe/>

アクセスはこちら



手続き等の流れ(例)

